

法務大臣ビデオメッセージ 日本語概要

第2回世界保護観察会議の成功のため主催者がなされた貢献に敬意を表します。わが国としても、同会議の成果を持ち帰り、わが国における社会内処遇のより一層の充実強化に役立てたいと考えています。

犯罪者を社会で更生させるには、地域の民間の方々の御協力が重要な要素です。日本の社会内処遇は、19世紀末の民間篤志家による出所者支援に起源があり、以来保護司らの多くの民間のボランティアが犯罪者の再犯防止と改善更生に大きな役割を果たされ、これが日本の安全・安心にも大きく寄与しています。

2017年の第3回会議の日本開催を非常に光栄に思います。本会議では、伝統と実績のある、地域に支えられた日本の更生保護の取組を世界の皆様に御披露したいと考えています。また、世界各国での社会内処遇の更なる積極的活用に資するような議論を展開すると共に、近年、広がりつつある更生保護の分野での国際ネットワークの更なる拡大に資するような会議にしたいと考えています。

社会内処遇の充実を通じた、より平和で安全な社会の実現について、世界の皆様と議論することを大変楽しみにしています。

皆さんの来訪を心から歓迎します。2017年に日本で皆様をお迎えできることを楽しみにしています。